さとうきび（精糖換算）	—	—	—	—	119 (14)	153 (18)	○　畑地かんがいの推進、交信かく乱フェロモン剤の活用等による総合防除の推進、島ごとの自然条件等に応じた作型の選択・組合せの実現 ○　作業受託組織や共同利用組織の育成 ○　作業効率向上のための機械化一貫体系の確立・普及
茶	0.7	0.7	8.9	8.5	8.5	9.5	○　輸出拡大や新たな茶商品など国内外のマーケットの拡大 ○　茶樹の若返りや競争力のある品種への転換、摘採期の分散化のための改植の促進 ○　燃油価格の影響を受けにくい省エネ型の生産体制への転換
畜産物	—	—	—	—	—	—	○　国産飼料（飼料作物、飼料用米、エコフィード等）の利用拡大
生乳	89	93	1,164	1,150	745	750	○　商品開発や６次産業化、輸出促進等による国産牛乳・乳製品の需要拡大 ○　労働負担の軽減、乳用牛飼養頭数の確保、生産性の向上、酪農経営の収益性の向上を通じた生産基盤の強化 ○　指定生乳生産者団体等の機能強化等や集送乳の合理化、乳業の再編・合理化
牛肉	6.0	5.8	124	113	51	52	○　消費者ニーズの多様化に対応した特色ある牛肉生産や輸出促進等による国産牛肉の需要拡大 ○　肉用牛繁殖経営の規模拡大や肉用子牛の供給拡大、生産性の向上、肉用牛経営の収益性の向上を通じた生産基盤の強化 ○　国産牛肉の処理施設の再編・合理化
豚肉	12	12	244	227	131	131	○　種豚の改良、飼養管理の改善・高度化等を通じた輸入品と差別化できる特色のある豚肉生産や加工・業務用利用の拡大による国産豚肉の需要拡大 ○　環境問題等への適切な対応と収益性の向上を通じた生産基盤の強化 ○　国産豚肉の処理施設の再編・合理化
鶏肉	12	12	220	208	146	146	○　地鶏等についての増体性、繁殖性の向上等に加え、特色のある鶏肉生産や加工・業務用利用の拡大による国産鶏肉の需要拡大 ○　肉用鶏経営の収益性の向上を通じた生産基盤の強化
鶏卵	17	17	265	251	252	241	○　産卵能力の向上等や、特色のある鶏卵生産を通じた国産鶏卵の需要拡大 ○　需給動向に対応した計画的な生産の実施 ○　採卵鶏経営の収益性の向上を通じた生産基盤の強化
飼料作物	—	—	436	501	350万ＴＤＮトン	501万ＴＤＮトン	○　優良品種の普及や草地整備の推進、水田飼料作物の生産・利用拡大 ○　飼料生産組織の育成・活用 ○　肉用繁殖雌牛や乳用牛の放牧拡大

（参考）

	食料消費の見通し				生産努力目標（万トン）		克服すべき課題
	１人・１年当たり消費量（kg／人・年）		国内消費仕向量（万トン）				
	平成25年度	平成37年度	平成25年度	平成37年度	平成25年度	平成37年度	
魚介類 （うち食用）	27 (27)	30 (30)	785 (622)	842 (635)	429 (370)	515 (449)	○　食の簡便化を始めとする国民の食生活の変化に対応した商品開発など水産物の需要拡大 ○　水産資源の回復・管理の推進による水産資源の増大 ○　消費者ニーズに応えた水産物・水産加工品の供給